

まっしょうしんけい

ぜんしんますい

# 末梢神経ブロックと全身麻酔の

# ながれ

しゅじゅつ まえ た の  
手術の前は、食べたり飲んだりできません。



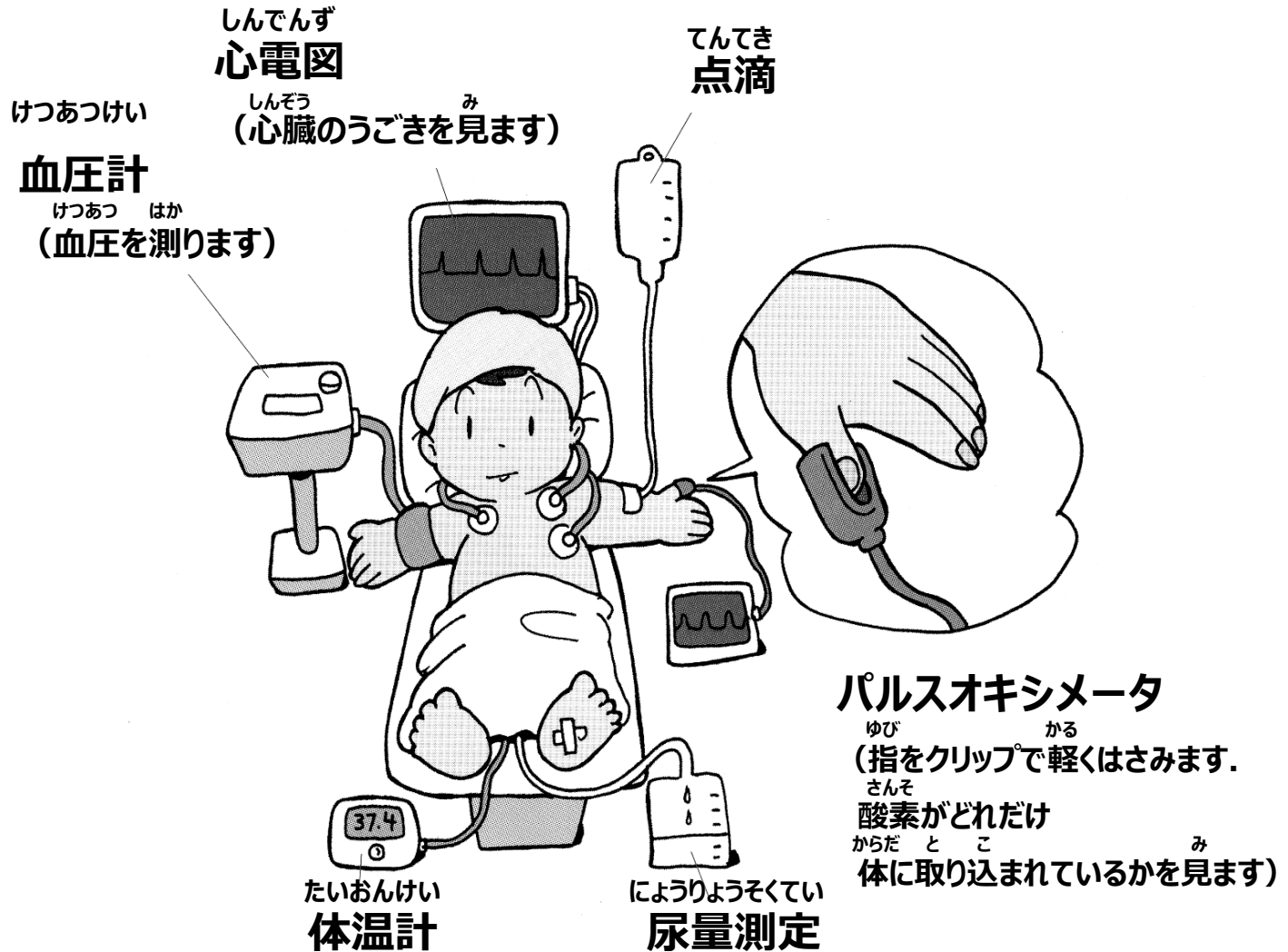
た の い なか のこ じょうたい ますい  
食べたり飲んだりしたものが、胃の中に残っている状態で麻酔をかけると  
い なか ぎゃくりゅう はい なが おも はいえん お  
胃の中のものが逆流して肺に流れこみ、重い肺炎を起こすことがあります。  
かなら せいげん  
必ず制限をまもってください。

あす ぶん だ の  
明日の分のおくすりは、出されたものだけ飲んでください。



しゅじゅつ さい けつあつ さ ち と  
手術に際して血圧が下がったり、血が止まりにくくなるおくすりがあります。  
わたし かんじゃ の  
私たちは、患者さんがどんなおくすりを飲んでいるかわかっていますので、  
しんぱい  
心配しないでください。

しゅじゅつしつ はい しんでんず けつあつけい  
手術室に入ったら、心電図や血圧計などのモニターをつけて  
てんてき  
点滴をとります。（点滴は、入室前に病室でとることもあります）



かお

しんこきゅう

かえ

顔にマスクをあてますので、深呼吸をくり返してください。

さんそ す

じゅうぶんに酸素を吸っていただきます。



てんてき くすり とうよ ねむ  
点滴から薬が投与されて、いつのまにか眠ってしまいます。



こきゅう たす くち はな のど おく きかん  
呼吸を助けるチューブを口（または鼻）から喉の奥の気管  
い かんぜん ねむ いた かん  
に入れます。完全に眠ってから入れるので痛みは感じません。



チューブの代わりに、やわらかいマスクを入れることもあります。

まつしょうしんけい

しゅじゅつご

いた

と のぞ

ますい

# 末梢神経ブロックは手術後の痛みを取り除くための麻酔です。

しゅじゅつ ばしょ  
手術する場所によって  
した また つ ね  
わきの下, 股の付け根,  
ひざ うらがわ おこな  
膝の裏側などに行います



かんじゃ

お

あいだ おこな

患者さんが起きている間に行うこともあります。



かんぜん ねむ

おこな

いた

かん

**完全に眠ってから行うので痛みは感じません。**



ちょうおんぱがぞう  
超音波画像で  
しんけい かくにん  
神経を確認しながら  
おこな  
行います

ふくぶ せなか おこな

**腹部や背中に行うこともあります。**

しゅじゅつちゆう　　ますい　　かんぜん　　ねむ

いた　　かん

**手術中は麻酔で完全に眠っているため、痛みは感じません。**

ますい　　かい　　かなら

麻酔科医が必ず

そばにいて患者さん

に<sup>へんか</sup>変化がないか

<sup>みまも</sup>見守っています



しゅじゅつ お きかん はい め  
手術が終わったら、気管に入っていたチューブを抜きます。



ますい さ びょうしつ もど  
麻酔から醒めたら病室に戻ります。

ちよくご さ おぼ  
(直後はぼんやりしていて、醒めたときのことを覚えていないこともあります)



くだ い  
カテーテル（管）を入れることもあります。



しゅじゅつ はい  
手術によっては、カテーテルは入らないこともあります。

しゅじゅつご

いわかん のこ

手術後しばらく、しびれや違和感が残ることがあります。



い は きず かのうせい  
チューブを入れることで歯を傷つける可能性があります。  
は い ば さ ば かた ますい かい  
グラグラしている歯, 入れ歯, 差し歯がある方は麻酔科医に  
し  
お知らせください。



くち ひら かた あご いた かた くび うご かた  
口が開きにくい方, 顎に痛みがある方, 首が動かしにくい方,  
くび しゅじゅつ う かた ますい かい し  
首の手術を受けたことがある方も麻酔科医にお知らせください。